







Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

将来をしっかりと考えた上で 目標を明確にしましょう。

新入生530名を迎え、新年度が始まりました。新入生は、早く高校生活のリズムに慣れ、3年後の進路を見据えてしっかりと勉学に励み、それぞれの目標に向かって頑張ってください。

昨年卒業した3年生は、新課程への完全移行後初めての受験生で、地元「鹿児島大学・理系学部」の受験では、平成28年度入試の前期個別試験に英語が課されるなど、大学によって受験科目が大きく変更されましたが、見事にそれに対応して多くの生徒が合格しました。

鹿児島高校の平成28年度の大学入試結果を概観してみます。国立大学では、英数科から「名古屋大学」「九州大学」「広島大学」「九州工業大学」「岡山大学」「熊本大学」「鹿児島大学」など、普通科から「東京学芸大学」「鹿児島大学」など、情報ビジネス科で初の「鹿児島大学」へと総計60名が合格。前年を大幅に上回る好結果でした。現役・浪人ともに健闘し、現役49名の合格は過去最多でした。

私立大学では、「明治大学」「中央大学」「青山学院大学」「法政大学」「東京理科大学」「津田塾大学」「日本女子大学」「東京慈恵会医科大学」「学習院大学」「日本大学」「東洋大学」「駒沢大学」「専修大学」「帝京大学」「東海大学(医)」「獨協医科大学(医)」「立命館大学」「関西大学」「関西学院大学」「近畿大学」「龍谷大学」「西南学院大学」「福岡大学」「産業医科大学(医)」「久留米大学」など、東西の難関・有名大学に多数の合格者を出しています。

また、姉妹校である「鹿児島国際大学」へも83名が合格し、現役生59名が進学。同一学園入試制度(指定校制度)では本校生の優遇措置もあり、第1希望の生徒には非常に有利です。ちなみに、「鹿児島国際大学」は、公務員試験や教員採用試験にも多数合格しており、金融機関への就職者が多いことも周知のとおりです。

先般のニュースでもあったように、「鹿児島大学」が新たに英語外部試験を評価に組み入れるなど、グローバル化の波も全国に押し寄せています。さて、ここ数年低迷していた文系学部の人気も持ち直しましたが、大学生の2割が未就職という状況は、進学すれば大丈夫という安易な考えが通用しないことを示しています。専門学校は高い就職率を謳っていますが、就職後3年以内の離職率の高さが問題になっており、何のために、どのように生きるかという意識と目標を持つことが大切だということがわかります。進学でも、3年生はさらに性根を据えて臨む必要があります。社会に出て、仕事とどのように向き合っていくか、明確な意志が必要とされる時代です。自分の道は自分でしか作れません。周囲の状況に流されず、日頃から己を磨き、学業に励むことが大切です。

【進学指導主任】東峯 建美



新任の先生方の紹介

鹿児島高校に新しい風を吹き込む 新任の先生方に伺いました！

- ① 趣味 ② 鹿児島高校の印象 ③ 鹿児島高校生に一言

国語科 隈元 浩二郎先生 1年普通科4組 放送部

- ① 読書・音楽鑑賞・家庭菜園づくり ② 校訓がすばらしく感動しました。自分のこれまでの教育姿勢と重なるものが多く、驚きました。とても入り込みやすい校風だと感じました。 ③ 素晴らしい挨拶、そして相手を慮るやさしさに感動しました。今回は集中力と持続力の向上を期待します。

国語科 西 美春先生 1年普通科6組 卓球部

- ① ジグソーパズル ② 第一に部活動が盛んな学校という印象。今は、それに加えて生徒の皆さんが元気よく挨拶してくれる明るい学校だと感じています。 ③ 鹿高について知らないことがたくさんあるので、いろいろ教えてくれると嬉しいです。よろしくをお願いします。

地歴(地理)科 田崎 敬介先生 3年普通科6組 美術部

- ① 旅(最近はありませんが、全ての都道府県での宿泊が目標で2つで制覇)・ウォーキング(最低1日一万歩、週10万歩) ② 生徒数が多い学校(最近小さい学校が多かったので)・挨拶をよくしてくれる学校。 ③ 自分の目標に向かって何をすべきかを考える高校生であってほしい。

数学科 森永 徳雄先生 1年英数科英数コース2組 女子ソフトボール部

- ① 読書 ② 生徒数が多くて活気が感じられる。 ③ 自分の夢に向かって頑張れ！

理科 松尾 陽平先生 1年普通科8組 弓道部

- ① ビリヤード ② 生徒たちが元気。 ③ 真剣に向き合います。よろしくをお願いします！

商業科 塩屋 好之先生 2年情報ビジネス科3組 イラスト同好会

- ① 映画鑑賞(SF・アクションものが好きです) ② 生徒数が多いことと、先生と生徒のコミュニケーションがよくとれている学校だと感じました。 ③ 人に対しては「思いやり」を、自分に対しては「自信」と「誇り」を持つ。

家庭科 小妻 甫江先生 3年情報ビジネス科2組 家庭部・女子バレー部

- ① 旅行 ② 気持ちの良い挨拶ができる学校。 ③ みなさんの元気なパワーに負けないように頑張ります。よろしくをお願いします。

保健体育科 佃 雄太先生 2年情報ビジネス科1組 硬式野球部

- ① スポーツ観戦・寝ること・スポーツをすること ② 挨拶がとても素晴らしい・部活動が非常に盛んな学校。 ③ 体育科の佃です。よろしくをお願いします。

非常勤・理科 東 幸雄先生

- ① 将棋・映画・運動(野球) ② 挨拶するときの表情(はにかみ)が好きです。喜怒哀楽がはっきりしているのも好きです。 ③ 周りは「やればできる!」という。自らは「やらないうとできない!」と言いかせてほしい。

事務室 遠山 卓事務長

- ① 読書・映画鑑賞 ② 5年ぶりに帰ってきましたが、活気や勢いが感じられました。 ③ 後悔先に立たず。今この時間は二度と帰ってこない。今を大切に!

鹿児島高等学校PTA総会開催のご案内 場所:【授業参観・クラスPTA → 各教室】【PTA総会 → 体育館】 平成28年5月21日(土) ▶授業参観 8:45~ ▶PTA総会 10:00~ ▶クラスPTA 11:25~

※鹿児島市外在住の方で駐車場を希望される方は出欠用紙の駐車場利用希望の欄に○印をしてご提出ください。距離の遠い方を優先に駐車許可証を発行します。駐車許可証がない方は公共の交通機関をご利用ください。

学びのヒント

新年度に寄せて

保健室 東中 愛美

私の高校生活を振り返ると、よくイライラしていたなと感じます。高校に入学して授業を受け始めたころ、高校の勉強へ移行するために中学校の復習を丁寧に進める授業に対して、「高校の勉強がしたいのに」とイライラ。気が合わない同級生に対して、イライラ。なぜこんなにイライラしていたのだろうと考えたとき、高校生の頃の私には、「あきらかに認める力」がありませんでした。自分の置かれた場所が想像していたところと違っても、悩みに悩んで「鹿児島高校を選んだのは私だ」とあきらかに認めること。「私と相手は別人で、育ってきた環境が違うと考え方も違うのだ」とあきらかに認めること。この「あきらかに認める力」が身につくことでイライラが減り、様々な考えを持つ人たちの言葉を素直に受けとめることができ、視野が広がったように思います。

高校を卒業する頃には身につけていたこの「あきらかに認める力」ですが、特別なことは何もしていません。基本的な生活習慣や日々の予習など、当たり前のことを当たり前にこなしていく中で身につけていたのでしょうか。この「当たり前のこと」は、実は難しいものです。「当たり前」をやるためにはちゃんと準備が必要で、それを続けることはもっと難しい。しかし、「あきらかに認める力」や「当たり前」のことを当たり前にこなすを身につけることができるのは、高校の3年間が重要です。難しいことを続ける努力をすることは、数多くのプラス要素をもたらします。視野を広げ、大きく成長するためにも、日々の当たり前のことを大切に過ごしましょう。